

市民活動団体

活動紹介

地縁活動団体と市民活動団体の協働が継続 「菜の花を見に行こう！！」 3月23日(土)

昨年12月開催の「広がり交流会」で移植した菜の花が咲き、前回参加された「エコロジー美園小」のみなさんをお連れした。

5月11日(土)10時～菜の花の刈り取り体験と河内木綿の紹介を開催。



▲場所は中央環状線「佐堂東」交差点にある「中環の森」。

「第6回全国タナゴサミット in 八尾 タナゴの保護とふるさと再生」 3月23日(土)

基調講演、各地の現状報告、パネル発表、座談会等を開催。座談会では、タナゴの保護と地場産業の復活がふるさと再生につながり、その実現には市民・地域・行政の協働が本当に大切であり、とても必要だと述べた。



▲主催は、NPO法人ニッポンハ
ラタナゴ高安研究会。プリズム
ホール小ホールで開催。写真は
座談会の様子。

「排泄介護・おむつの無料相談会」 つどい場げんごろう 3月24日(日)

お下のお世話が大変で困っている、排泄ケアをどうすればいいかわからないなどで悩んでいる介護家族の方、病院や介護職員の方、また排泄で困っているご本人を対象に相談会を開催。

大阪府福祉基金地域福祉助成金を活用し開催。



▲オムツの実物等もお見せしながら相談対応。開催場所はセンター「つどい」2階。

「八老劇団 40周年記念 3月24日(日) 朝丘雪路さんが登場！！」

40周年記念として「ベルサイユのばら」を上演。上演の最後に朝丘雪路さんが登場！会場は驚きと歓声があがった。「八老劇団」代表の浜田澄子氏が、憧れの朝丘雪路さんに出演をお願いし実現した。会場は笑いと涙で包まれた。



▲4月6日(土)に関西テレビ放送開局55周年特別番組「GO!GO!ミニクルサブライス」笑顔と涙のハッピーストーリー」で放送された。

「桜まつり」へ市民活動団体が出演。 地域との協働が継続！ 4月6日(土)

主催は、山本地区福祉委員会。小地域ネットワーク事業として、地域の高齢者を対象に山本小学校で開催。当日は地域の方々による「コーラス」の後、市民活動団体「ku' u pikake (クーピカケ)」がフラダンス体験とフラダンスを披露。



▲昨年度、堤町集会所で高齢クラブ「堤町ことひき会」にセンター「つどい」が団体を紹介したことをきっかけに協働が継続。

家庭倫理の会 中河内 4月14日(日) 「平成25年度 家庭倫理講演会」

テーマは「おかあさん」。講師は(社)倫理研究所 理事 専任講師の山口隆一氏。講師本人が子どもの頃はいたずらでやんちゃだったが、母親の背中を見て成長した体験談を講演。自分自身の原点をかえりみる機会として開催。



▲会場は、満席で立ち見も出る程の参加。プリズムホール小ホールで開催。

※ 上記の内、一部はインターネット「つどいブログ」で紹介しております。